令和３年度　入学生用　〔　外 国 語 科　〕 シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
外国語	リスニング＆スピーキング	2	選択科目	3年	
使用教科書	未定			担当者	未定

学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
学習方法	あいさつやあいづち、つなぎ言葉、同意の表現など対話を継続するためスキルを実践練習の繰り返しによって習得する。 即興で話しをするなどレスポンストレーニングを行う。英語で様々な質問文を作る練習を数多く行う。
学習評価	

育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。

以上の観点をふまえ、
・授業の取り組み、発音テスト、スピーチテスト、プレゼンテーションテスト、Ｑ＆Ａテスト、リスニングテストなどのパフォーマンステストや課題（レポート・提出物）などを総合的に評価します。

担当者から
・テキストや高校生活、日常的なテーマを設定し、英語で積極的に聞いたり話したりする能力を育成します。
・事実や意見などの多様性を認め合い、異なる意見を尊重しながら自分の意見を述べる態度や能力を養います。

月	大単元	単元（題材）	学習内容	重点評価事項(資質・能力) 1	2	3	4	5	6	7	8	単元（題材）の評価基準	評価方法
4	Unit1	1　自己紹介	簡単な自己紹介を即興で言う	○						○	○	話す内容を3つに以内に絞り、即興で自己紹介ができる。	スピーチテスト
4	自分について話す	2　友達紹介	簡単な友達紹介を即興で言う	○				○	○			話す内容を3つに以内に絞り、即興で友達紹介ができる。	プレゼンテーションテスト
5		3　2文以上で答える	質問に情報を追加して応答する	○				○			○	相手が質問したことに対し、2文以上で応答できる。	Ｑ＆Ａテスト
5		4　話を聞いて質問する	相手の話に適切に質問する	○			○	○				相手の発言に2秒以内に質問できる。	リスニングテスト
6		5　ペアで雑談する	あいづちと質問をしながら話す	○			○	○				あいづち2回と質問2回をしながら30秒対話を続けることができる。	発音テスト
6	Unit2	1　学校の紹介	自分の学校について話す	○			○				○	話す内容を3つにしぼり、1つにつき2文で話すことができる。	課題（レポート・提出物）
6	情報を伝える	2　町の紹介	住んでいる町について話す	○			○				○	話す内容を3つにしぼり、1つにつき2文で話すことができる。	などを元に評価する。
7		3　イラストの描写	人物や状況を説明する	○		○				○		進行形や現在形を使って起きていることを話すことができる。	
7		4　情報を伝える	聞いた情報を伝える	○		○	○					あるテーマの情報を聞いて、他の人に正しく伝えることができる。	
8		5　語句の説明	カードの情報を伝える	○			○	○				カードに書かれた情報を文で伝え、相手に理解してもらうことができる。	
9	Unit3	1　ミニスピーチ	簡単なスピーチをする	○						○	○	カードに書かれたテーマについて即興で3文以上のスピーチができる。	
9	話をつないで続ける	2　ミニチャット	簡単なチャットをする	○				○			○	話題を変えずに5つの技術を使って1分間話すことができる。	
10		3　Ｑ＆Ａ	さまざまな質問に答える	○	○			○				質問者がヒントを与えながら、応答者は2文以上で答える。	
10		4　グループチャット	多くの人とチャットをする	○				○	○			話題を切りだしたり振ったりしながら、5分間で5人以上と話すことができる。	
10		5　グループチャット	多くの人とチャットをする	○				○	○			話題を切りだしたり振ったりしながら、10分間で10人以上と話すことができる。	
11	Unit4	1　意見を添えて答える	質問に理由や意見を添えて答える	○			○				○	質問者がヒントを与えながら、応答者は理由や意見を添えて2文以上で答える。	
11	自分の意見を伝える	2　Yes/Noスピーチ	賛成か反対か理由を添えて答える	○			○				○	カードに書かれたテーマについて即興で賛成か反対か理由を添えて3文以上のスピーチができる。	
12		3　傾聴スピーチ	相手の意見の後に自分の意見を述べる	○		○		○				カードを使って4人グループで傾聴リピートチェーントークができる。	
12		4　ディスカッション	相手の意見を尊重しながら意見を述べる	○		○		○				4人グループで無人島で必要なアイテム3つを選び、理由を含めたグループの意見をプレゼンできる。	
1		5　ディスカッション	課題の解決策について意見を出し合う。	○		○	○					4人グループである課題の解決策の意見を出し合い、理由を含めたグループの意見をプレゼンできる。	